



いちばん大きい虫は何なの

体の長さで比べる

虫の大きさということで、体の長さを比べることにします。いちばんは、手足がひよろ長いナナフシの仲間でしょう。日本にいるものは、せいぜい、体の長さは10センチメートルくらいですが、雨の多い熱帯の森にいるナナフシの仲間は、54.6センチメートルにもなるものが見ついています。

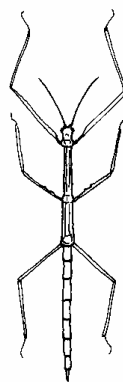
羽を広げた大きさで比べる

チョウで最大といわれているのは、パプアニューギニアのアゲハチョウで、羽を広げた大きさが、30センチメートルくらいあります。体重も25グラム以上と、巨大なチョウです。

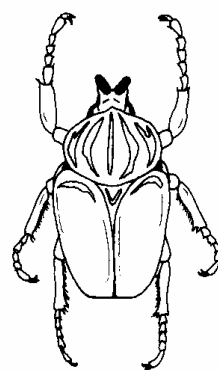
ガの仲間では、沖縄にいるヨナクニサンとよばれるガが、大きいものの一つで、羽を広げた大きさが、30センチメートルくらいあります。1948年に、オーストラリアでつかまったヘルクレスサンというガは、羽を広げた大きさが、33センチメートルもあったそうです。

体の重さで比べる

体の重さで比べると、よろいをきたような甲虫の仲間が、重さのチャンピオンです。いちばん重いのは、カブトムシによく似たハナムグリという仲間で、アフリカにいるものは、70～100グラムもあります。体の長さも角の先まで入ると11センチメートルと、日本にいるナナフシと、同じくらい大きい、こん虫です。(監修 中山 周平)



ナナフシ
(日本)



ゴライアスハナムグリ
(アフリカ)

